

デジタルで地域をつなぐ！自治会運営支援アプリ“CHIKUWA！” を導入

自治会運営にかかる負担軽減を目的に、本市では自治会運営支援アプリ“CHIKUWA！（チクワッ）”を導入し、7月から本格運用を行います。アプリを通じて、自治体からのお知らせや自治会内の連絡等を配信することができるとともに、自治会員が必要な情報を「いつでも・確実に」受け取れる環境を整えます。

これにより、役員の皆さまのさまざまな作業にかかる手間や時間を減少させ、住民同士の新たなコミュニケーションの形をつくり、活気ある自治会運営へとつなげていきます。

記

1 CHIKUWA！の概要

(1) アプリ名の由来

“CHIKUWA!”は、「地区の輪」に由来しており、地域における身近なつながりを大切にしながら、情報共有を通じてその輪を広げていきたいという思いから開発されたもの。

(2) アプリの特徴

- ・ 使いやすい画面 : シンプルで分かりやすい画面設計で、不慣れな方にも安心。
- ・ 時間や手間をカット : 紙の回覧や対面の手間を減らし、日常の連絡を迅速化。
- ・ 自治体ともつながる : 自治体からのお知らせも同じアプリへ配信可能。

(3) 基本的な機能

① 電子回覧板

米子市や自治会からのお知らせを受け取ることができる。
メッセージにはアンケートやファイルの添付も可能。

② 相談グループ

特定のメンバーで情報共有ができるグループを設定可能。
「〇〇部」などの任意のグループでチャットのように使用することも可能。

③ 共有資料

データファイルを共有資料として格納することが可能。
自治会の規約や総会資料、市の申請書類など必要に応じて格納・共有できる。

④ 防災情報・地域情報

災害時等に情報収集するために必要な外部サイトのリンク先を表示可能。
地域カレンダーで自治会行事や会議などの予定を表示させることが可能。



アプリ表示画面

2 導入の背景

近年、自治会における「担い手不足」や「現役世代の生活に合わせた効率化」などを求める声が上がっており、市内では自治会活動のDX化により運営の負担軽減と効率化による活性化が図られた成功事例がみられた。

こうした流れを受け、自治会における運営の負担軽減と効率化を図るためのDX化を促進するため、自治会運営支援アプリを導入することとした。

また、本市では自治会や自治連合会への連絡等に関して、連絡網の構築や年間3,200件超の郵送コストも課題となっており、今回のアプリ導入により課題解消を図っていく。

3 期待される効果

- ・アプリ導入により、情報共有の迅速化と業務の効率化を図ることが可能。
- ・デジタル回覧板での一斉配信やアンケート自動集計、チャット相談により、来庁・会議の負担の大幅な削減。
- ・住民のライフスタイルに合わせた柔軟な運営を可能にし、将来的な役員のなり手不足の解消を図る。

4 今後の予定

○初回登録自治会を6/10まで募集し、提供会社による操作説明会を6月末頃に実施予定。

○初回登録自治会における本格運用は7月からを予定。

○以降は、毎月10日を締日として、翌月から導入する自治会を随時募集し、職員がその都度説明会を開催予定。

【導入までの流れ】

